

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北海道 北広島市立西部中学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
 住所 〒061-1268
北海道北広島市輪厚中央1-12-1
 E-mail : seibut03@ed.city.kitahiroshima.hokkaido.jp

Website

: <http://www.school.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/seibut/>

児童生徒数：男子 80 名 女子 89 名 合計 169 名
 児童・生徒の年齢 13 歳～15 歳

2. 担当者 ※公表しません






3. 実施活動（複数選択可）


- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

活動内容	
総合学習 1年 【環境・地域理解】	<p style="text-align: center;">「農業体験学習」</p> <p>1, 講演「北広島市の農業開拓の歴史を学ぶ」 6月12日 講師 谷川季文氏 河上 昭 氏</p> <p>2, 2日間にわたる農業体験 ○市内近隣農家12件の協力による農業体験 ○野菜農家、酪農家等 ○地域理解、食と農の理解 ○グループによる体験学習と学習成果の発表会実施</p> <p>3, カンボジアの農業事情 ○青年海外協力隊経験者による講演 「南米パラグアイの農業支援から」 ○スタディー・アドバイザー(ゲストティーチャー) 八紘学園北海道農業専門学校 教諭 山口 猛彦先生 ○海外青年協力隊、 パラグアイ農業隊員としての経験を通して・・・</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
保健体育 各学年 【福祉】	<p style="text-align: center;">「救命救急講習」 11月14日～28日</p> <p>講師：消防署大曲出張所 *全校生徒による「心肺蘇生法とAED」学習</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

活動内容	
総合学習 1年 【福祉】	<p>①盲導犬の役割と仕事 11月20日</p> <p>②「聴覚障がいの方の講話・手話体験」 11月28日</p> <p>講師：障がい者生活支援センター「みらい」ピア・カウンセラー、 北広島市専任手話通訳者 *聴覚障がいの方の講話と手話を体験</p>
	

活動内容	
道徳 全学年 【人権】	<p>「人権教室」 6月18日</p> <p>講師：人権擁護委員 北側 理 氏</p>
	
総合学習 家庭科	<p>人・自然・地域に学ぶ 「ふるりの味づくり心づくし」ESD かぼちゃ農園活動</p>
全学年 【ESD】 【環境】 【福祉】	<p>① 芽立て集会 5月 8日</p> <p>②かぼちゃ園土起こし 5月16日</p> <p>ロータリー整地 5月17日</p> <p>協力：今井一雄氏</p> <p>② 移植集会 6月 5日</p> <p>③ 収穫・販売 9月18日・29日</p> <p>④ 畑の整理・蔓の撤去 9月18日</p> <p>⑥地域施設へ寄贈 10月4・9日</p> <p>*421個を収穫</p>
	

活動内容

総合学習
家庭科

全学年

【ESD】
【環境】
【福祉】

人・自然・地域に学ぶ 「学校農園でのカボチャ栽培」
- - 捉え直して発展 - -


- 種から
- 発芽ポット（芽立て）
- 畑作り⇒移植⇒収穫⇒販売や奇贈⇒種 循環

- 1年生 近隣農家での農業体験
- 地域の歴史、農業について住民の講演
- 地域の良さ、農業や食を知ろう

■中学校のイメージキャラクター「カボちゃん」
 ■特別支援学級における作業学習への活用（農業作業やカボチャのお菓子づくり、ジャック・オ・ランタン制作等）
 ■PTA
 カボチャを生かしたお菓子づくりや野菜販売

■地域の福祉施設、白樺高等養護学校、児童センター等へ奇贈
 ■各施設で給食等のかたち
 ■給食センター
 ⇒スープやデザートとして市内の学校

学校農園カボチャ栽培
 「ふる里の味づくり心づくし」




総合学習
3年
【国際理解】

「留学生との交際交流」 7月18日
 協力：北海道大学の留学生
 ＊ 6ヶ国6名の留学生と交流



課外活動

①高齢者・障がい者施設・児童センター・小学校・地域行事での合唱

【国際理解・地域貢献・福祉・平和】



10月19日 高齢者施設「悠々」 10月20日 西部地区文化祭
 3月27日 異世代交流 等

②「ユネスコ世界寺子屋運動」



書き損じハガキ回収の取り組み
生徒会ボランティアによる回収 108枚

④北広島市と東広島市の平和交流事業への子ども大使派遣と受入
広島県平和記念式典への参加

8月5日～8日 東広島市訪問 北広島市子ども大使

8月22日 東広島市 訪問団受入と歓迎集会



⑤高齢者宅の除雪ボランティア 2月6日

生徒会事務局・役員会がユネスコスクール、コミュニティ・スクールのめざす学校づくりを協議。福祉と地域貢献の視点から高齢者宅や施設、保育園等の除雪ボランティアに取り組もうと1、2年生に呼びかけ。西部の福祉委員会、市の福祉協議会の協力も得て、学カテスト後、放課後7グループに分かれて、除雪へ・・・汗をかきながらも、地域がお礼の言葉をかけて下さる等、素晴らしい取り組みでした。

汗かき 雪かき 西部中49人 ボランティア

【北広島】西部中の1、2年生49人が5日、ボランティアで地域の除雪をした。同校が2008年から取り組む行事。今年も、生徒会の呼びかけで集まった生徒有志が、1人暮らしの高齢者宅や保育園などを訪れた。

高齢者宅などへ力所

ちは原稿から落ちた雪をスコップで取り除いたり、邪魔な石を撤去したりした。雪を山盛りにも積んだスノーダンプを避けて「悪い」と言いながら、何度もはらっていた雪かき用大巻くまは、「除雪は大変だけどまた協力したいし、もっと地域でできることはないか考えてみたい」と意見を述べていた。

(竹岡健広)



(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()